

グループわの概要



令和元年（2019年）12月作成



**特定非営利活動法人
社会還元センター グループわ**

〒651-1106

神戸市北区しあわせの村1番16号

神戸市シルバーカレッジ内

TEL 078-743-8101 FAX 078-743-3830

メールアドレス group_wa@wa-net.jp

ホームページ <http://www.wa-net.jp>

法人の概要

- 1 法人名 特定非営利活動法人 社会還元センターグループわ
- 2 所在地 〒651-1106 神戸市北区しあわせの村1番16号
神戸市シルバーカレッジ内 (TEL 078-743-8101 FAX 078-743-3830)
- 3 設立登記日 平成16年4月27日
(前身の神戸市シルバーカレッジ社会還元センターグループわは平成9年7月22日設立)
- 4 役員 理事長 大槻隆文 副理事長 浜田哲夫 南謙二 理事15名(含非常勤) 1名欠員
監事 水町亮治 川部忠夫

5 会員数 1,452名 (令和元年11月30日現在)

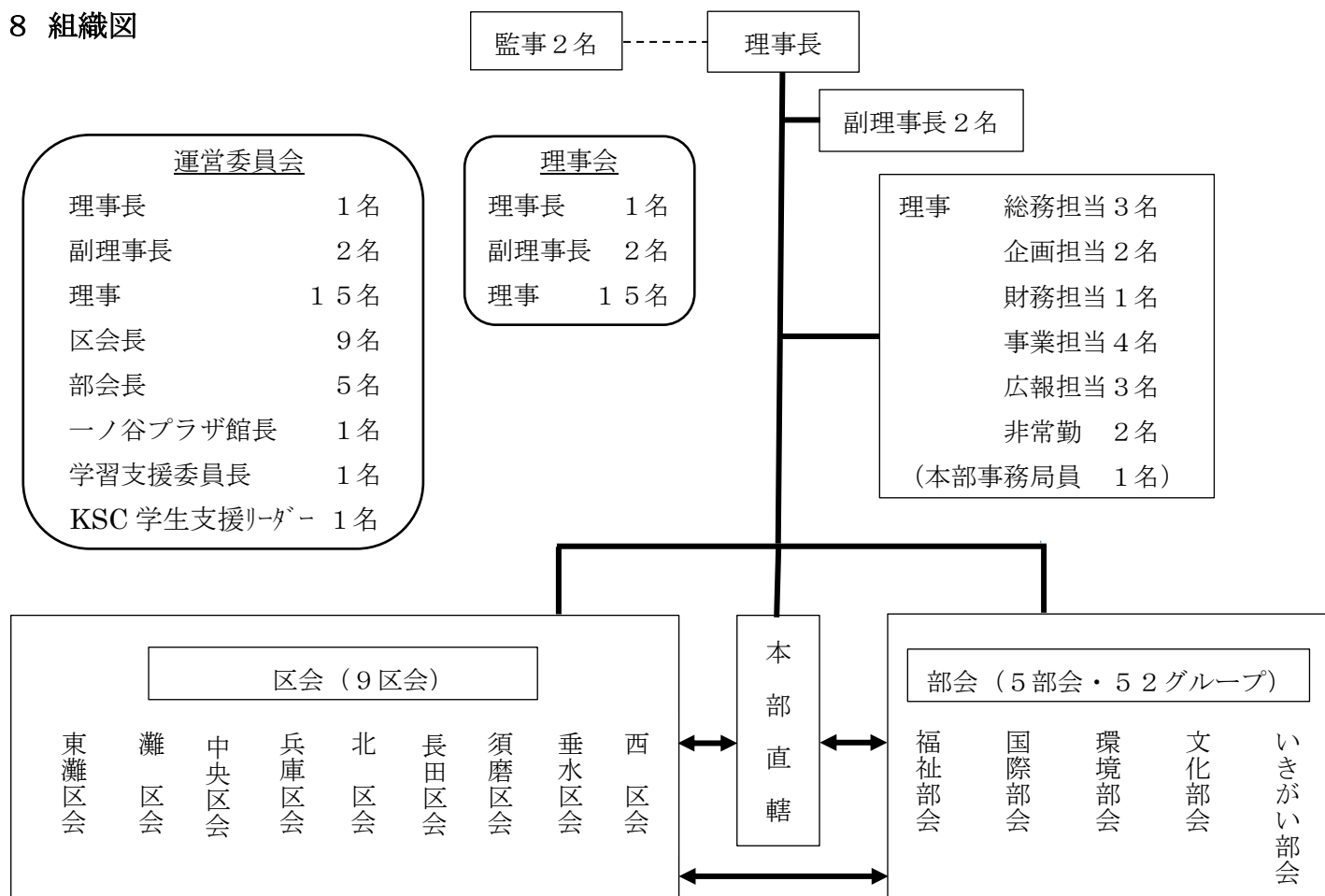
6 設立の沿革

- 平成5年9月 しあわせの村に高齢者を対象とした神戸市シルバーカレッジが開校
- 平成7年1月 阪神・淡路大震災により、学生達が救援物資のボランティア活動を実施
- 平成9年7月 建学の精神「再び学んで他のために」の理念を実践するため「神戸市シルバーカレッジ社会還元センター 愛称：グループ“わ”」を設立
- 平成16年4月 「神戸市シルバーカレッジ社会還元センターグループわ」を発展的に解散し、「特定非営利活動法人 社会還元センター 愛称：グループ“わ”」として発足
- 平成29年5月 グループわ 設立20周年記念事業開催 (式典7月22日)

7 目的

様々な分野においてそれぞれ蓄積された高度な知識と技能を有し、又豊富な経験を積んだ人たちの能力を活用し、一般市民に対して、福祉活動、社会教育の推進、健全なまちづくり、スポーツによる健康づくり、環境保全及び啓発活動、国際協力、生活文化の伝承等の事業を行い、障害者及び高齢者等一般市民の福祉の増進並びに子供たちの健全な育成を図り、公益の増進に寄与することを目的とする。

8 組織図



9 活動する事業

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| (1) 在宅・施設等の友愛等の支援事業 | (6) 外国人への生活助言及び支援事業 |
| (2) 高齢者・親子対象のパソコン等の指導事業 | (7) 生活文化の伝承活動等の事業 |
| (3) 地域のまちづくり協力等の支援事業 | (8) 公益団体の運営支援事業 |
| (4) スポーツによる健康づくりの支援事業 | (9) ボランティア参加への啓発事業 |
| (5) 環境保全及び啓発事業 | |

神戸ぴかぴか隊支援
2019年9月 神戸アライブにて



しあわせの村 30周年記念イベント
すみれ (フォークダンス)



活動実績 (会員延べ人数)	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
友愛訪問	6,728	6,580	5,477	7,213	7,376	6,762	5,866
パソコン指導	705	326	62	120	435	255	225
地域まちづくり	2,984	3,643	2,266	2,491	2,519	3,186	2,306
健康づくり	803	561	533	565	344	244	444
環境保全・啓発	4,663	4,865	3,787	2,387	3,455	3,295	3,061
国際親善・支援	157	54	0	15	248	87	447
生活文化の伝承	909	1,088	857	919	1,147	1,058	806
公益団体運営支援	4,704	4,676	4,506	3,699	5,470	5,723	5,624
ボランティア啓発	50	274	375	499	430	126	237
計	21,703	22,069	17,863	17,908	21,424	20,736	19,016

10 主な活動事例

(1) 本部直轄活動

活動先	活動内容
こども電話相談	365日間の夜間、土日祝の昼間の対応
神戸市水の科学博物館	庶務、誘導・警備、受付・案内の対応
須磨一ノ谷プラザ	ホールなど8部屋の貸室業務を毎日(但し月曜日、年末年始は休館日)対応
子どもたちの学習支援	支援会員が、要請校48校で特別支援児童の介助、教科の指導補助を実施
パソコン講習会	パソコン教室を開催
花実の森	「学習の森」として整備し、小学校3年生自然環境体験学習の受け入れ
フレイルチェック会	フレイルサポーターとして参加
各種イベント	外国人への日本伝統文化の紹介(習字、茶道、華道)、「昔遊び塾」「自然遊び塾」 「夏休み工作塾」などを開催
	水の科学博物館とのタイアップ事業
	健康増進のためのグラウンドゴルフ、昆虫採集、森林浴ウオーク、野鳥観察など

(2) 区会活動(地域密着型活動)

担当区	活動先	活動内容
東灘区	ロングステージKOBEO岡本	月2回ふれあい喫茶支援、浴衣着付け
	サンライフ魚崎	月1回書道の指導と歌の友愛訪問
	ロングステージ御影	碁(月2回)、麻雀(月4回)、書道等
	グランデ摂津本山	囲碁・将棋・麻雀
	ふれあいフェスタ出店	年1回(住吉公園)
	遊喜幼稚園	園芸一般
	のぞみ幼稚園	畑作業
灘区	青陽東養護学校	毎週木曜日・小学校校工授業の補佐、毎週金曜日・校外学習支援
	特養うみのほし	月3～4回の宿直活動
	神前ホーム	宿直活動
	鶴甲小学校	毎週火・水曜日学習支援
	六甲道駅周辺	毎月第2火曜日清掃
	都賀川	年5回清掃
中央区	真愛ホーム	週2回入浴後整容、月1回マジック公開、夏祭支援
	老人福祉施設 ぼー愛	月2回書道教室指導
	神戸育成会筒井野宮	月1回マジック公開
	三聖病院サンケア	月1回マジック公開
	PHD協会事務所	月2回古切手の整理
	学校支援(年15回)	雲中小と上筒井小の参観日、運動会、音楽会など
	個別・継続対応施設	生田川児童館、人と防災未来センター、真生乳児院 他
兵庫区	中部在宅福祉センター	行事補佐・外出介助
	兵庫ボランティアセンター	月2～3回テレホンサポート(独居老人宅の安全確認)
	兵庫高齢者デイサービス	月2～3回陶芸教室の補佐
	キャナルタウン住宅	週1回安否確認訪問
	児童館	月2回手芸・昔遊びの指導
	兵庫区界限	観光ガイド
	アメニティーホーム夢野	月1回手芸の指導とマジック遊び
北区	神港園	毎週火・水 整髪の支援
	真星病院、まほしの里	へ音記号による歌、マジック、体操など
	小中学校の学習支援	小中学校に特別支援などの学習支援
	北五葉小学校	毎日通学見守りボランティア
	KOBEオープンテニス大会	大会出場選手の世話
	花山梅林	花山小学校で梅林管理
	有馬	観光案内へのボランティア参加
長田区	池田地域福祉センター	パソコン指導(毎月第1・3土曜日)
	特養ホーム故郷の家	ふれあい喫茶(毎月第3日曜日)
	神戸市立西市民病院	花壇の花植え・手入れ(毎月第3木曜日)
	神戸市立だいいち小学校	学習支援(毎週 火・金曜日)
	滝谷ホーム	夜間の見守り(RTで2回/月)
須磨区	須磨海岸	夏期毎週月曜日海岸清掃活動
	神港園サニーライフ白川	週2回入浴後の身辺介助
	青陽須磨支援学校	年1回トライやるウィークの支援
	名谷すみれ苑	初詣・お花見・緑陰・紅葉散策の介助、月1回俳句指導、月1回将棋のお相手
	白川台ホーム	宿直ボランティア
	須磨パティオ	お買いものサポーターへ積極参加

担当区	活動先	活動内容
垂水区	舞子駅周辺	毎土・日・祝日 観光案内
		毎 20 日 現役学生「みどり会」と協働、美緑花
	福田川遊歩道	毎第 2 木曜 福田川中流遊歩道清掃美化
	のぼら学園	毎水・木曜 園外散歩介助
	多聞ひまわり幼稚園・学が丘保育園	毎第 1・3 火曜 農地耕作/園芸指導
	サークル・クルレ	毎第 3 日曜 養護学生農作業支援
	区役所等	ポラセン・まちづくり課等からの行事要請により参加
西 区	パーマリア・イン・西神春日台	月 2 回 社交ダンス指導
		月 4 回 書道指導教室支援
		月 4 回 コーラス支援(童謡・唱歌)
	木津小学校	毎日 小学生の下校見守り支援
	ビヴァ・サン神戸、デイサービス珠光庵	月 1 回 川柳を楽しむ会支援
	神出自然教育園	月 1 回 児童・園児の野菜の苗植手伝い支援
	介護老人保健施設「永栄園」	年 4 回 コーラス支援(童謡・唱歌)
西体育館	花壇グループ、月 1 回 花壇植え付け・整備	
	なでしこデイホーム	年4回 コーラス支援(童謡・腹話術)



2019年6月 復興サポート隊
岡山県真備町訪問



わ 水博フェスティバル
イン 2019 水博

NPO 法人社会還元センターグループわ のボランティア活動グループがあなたを支援・手伝いをします。グループわ へのご相談、支援依頼を受け付けております。詳しくは、電話 078-743-8101 または、インターネット『神戸市シルバーカレッジ・グループわ』検索でお問い合わせ下さい。

グループわ の会員は、神戸市シルバーカレッジの卒業生を中心とした仲間で、神戸市シルバーカレッジ在校生とも連携しながらボランティア活動をしています。

令和元年度各区会員数 (令和元年 11 月 30 日現在)

東灘区	104	兵庫区	63	須磨区	260	市 外	5
灘 区	53	北 区	434	垂水区	154		
中央区	58	長田区	62	西 区	259	合 計	1452

(3) 部会活動

* 部会の中のグループ名は、グループ結成順に記載

- ◎福祉部会:住宅訪問・施設での簡単な介助、子ども食堂、フレイルサポーターなど福祉分野のボランティアグループです。
- ◎国際部会:神戸市在住外国人への日常生活の支援や国際交流を行っているボランティアグループです。
- ◎環境部会:環境の保全・美化などの支援・普及、イベントの支援、古着・古本の回収など環境分野のボランティアグループです。
- ◎文化部会:書道・茶道・昔遊びなど生活文化の伝承や人形劇・コーラス・マジックなどの趣味特技で施設訪問などの活動を行っているボランティアグループです。
- ◎いきがい部会:だれでもが親しめるスポーツ・趣味などや健康体操等で、高齢者の健康づくりのお手伝いを行っているグループです。

部会名	グループ名	活動内容
福祉部会 8グループ (会員112名)	さおり・たまも	知的障害者施設「たまも園」製の「さをり織」を使った実用的な袋物・小物作りの支援活動
	一寸奉仕	大道芸を主として、お年寄りや子ども達を対象に親睦と交流を図ることを目的に施設入院患者や関係団体主催イベント支援に取組み中
	あんだんて	高齢者施設へ友愛訪問し、朗読、紙芝居、オカリナ、歌などニーズに応じ披露
	エンジェル支援の会	手芸品を製作販売し、収益の一部をエンジェル基金として恵まれない子を支援
	みんなの食堂「なかみち・こみち」	ご飯を提供する子ども食堂を開設し、孤食の高齢者等全ての人が心を休める居場所を提供
	ひゅうまんの心	神港園で認知のある利用者さんと歌と踊りで楽しい時間を共有する。 北区淡河町の畑で知的障害のある人たちと野菜作りをする。
	救急ボランティアOB会	救急インストラクター活動を行うために応急手当の技術向上と知識を修得、市民救命士講習会で地域住民や中学生に応急手当を普及する。
	おうちカフェみゅーず	多世代につながる居場所を提供し、里山体験や音楽・美術・食などの文化的活動を通じて、いきいきとした地域づくりに寄与する。毎回お茶を楽しみながら「みんなで歌いましょう」を楽しんでいます。
国際部会 4グループ (会員72名)	部会行事グループ	車いすテニス支援、学園祭ベトナム料理出店支援など部会全体での外国人支援
	英語点字活動支援	英語点字翻訳をして盲人学校などに贈呈している
	PHD協会支援	PHD協会の支援活動
	台湾交流支援の会	台中市暁明長青大学(台湾)の交流を軸に他の大学とも交流、支援
環境部会 12グループ (会員401名)	里山グループ	里山を再生し活用する活動を通じて、グループ員の健康保持・親睦を図り、ここを一般に開放し、自然に親しむ環境を整備する
	ビオトープの会	ビオトープ 景観の保全・整備、生物相観察・記録・研修、自然塾開催
	ケナフの会	ケナフ栽培と利用促進(紙すき、染め物、炭作り)。これらの活動を通じて環境問題の啓蒙を行っている。
	野鳥と自然観察会	探鳥会、会員研修会、巣箱観察、植樹灌水、KSC野鳥と自然観察会の補佐等
	花山梅林会	環境整備、梅林保全維持拡大、通学路整備、環境教育、地域親睦
	里山和楽会	里山林の整備再生活動
	神戸びかびか隊	地域の清掃環境保全、神戸市のイベント会場の清掃、整理整頓
	創エネ神戸	神戸市内における、再生可能エネルギーの普及と啓発活動
	愛Deer∞	シカ被害のPRと捕獲されたシカの有効活用の一環として「食べる」ことを推進
	フードドライブ	家庭に眠っている食べ物の提供を呼びかけ、回収してフードバンク及び必要とする施設等に届ける活動を行う
	We love” もったいない”	カレッジ(2階)にて、古本(募金)と古着の回収ボックスを設置(”もったいない”コーナー)して、終活とリユース活動を応援
	神戸の伝統野菜保存会	神戸の伝統野菜の復活・普及を通して神戸市及び地域の活性化を図る
	文化部会 22グループ (会員750名)	混声合唱団 コーロKSC
書道部		老健・老人ホーム・福祉施設等で書道(書写)教室の支援
KSCマジッククラブ		福祉施設や地域の団体等への友愛訪問やイベント参加
SCハワイアンズ		ハワイアンバンド演奏とフラダンスによる福祉施設への友愛訪問やイベント出演
楽遊クラブ 銀雅		日本民族芸能である銭太鼓の啓蒙・普及と、明るく楽しく元気いっぱい活動
KSC男声合唱団		男声合唱を楽しみながら、互いの親睦を深め、併せて合唱による活動等を通じて、社会に役立つことを目的とする。各種施設への訪問演奏を積極的に行う
むかしあそび研究会		学校・地域等で、昔からの種々の伝統的な玩具で子どもたちと共に遊び、遊びの楽しさを体験させる(小学校・幼稚園・福祉施設・地域行事等)

部会名	グループ名	活動内容
文化部会 続き	KSC民謡クラブ	民謡を通じて、地域社会への活動に積極的に参加(民謡・童謡等の訪問活動)
	コーラス・タルミ	合唱の技術を磨き、合唱祭に出演して地域との親睦・交流を行い、また高齢者施設に訪問活動を月に2～3回行っている
	大正琴 プリムラ	各施設の友愛訪問(大正琴の演奏と歌他)
	KSC手話ソング同好会	特別養護老人施設をはじめデイサービス・地域福祉センター・児童館などを友愛訪問し、手話表現ソングを通じて、交流活動を目的にしている
	うらしまたろう	大道芸(南京玉すだれ)・バルアート・皿回しなどで老人や子供との親睦と友愛活動
	おはなし糸車	朗読・絵本の読み聞かせ・エプロシアター・紙芝居などを通じて子どもとの交流
	折り紙グループ 悠々	高齢者施設での折り紙指導、時には児童や幼児施設にも行っている
	詩吟同好会	漢詩、和歌、俳句などの朗詠
	SCクラブ 大正琴	大正琴演奏による友愛訪問
	わらい届け隊	チンドン屋・腹話術・マジック・歌と踊りなどで、地域社会に笑いと元気を届ける
	銭太鼓 神戸輝星会	日本民族芸能である銭太鼓を通じて、親睦を深め、交流活動をしています
	須磨トレモロクラブ	ハーモニカ演奏を楽しみながら、自治会や高齢者施設等で活動をしています
	石わ会(せきわかい)	施設を訪問し、囲碁を通じて高齢者の健康で長生き及び認知症防止の為のお手伝いをします
	フルーツクラブ・ジークレフ	イベント出演とフルーツ演奏による各施設等への訪問
いきがい 部会 6グループ (会員189名)	KSC茶道同好会	茶道の技能を生かしたボランティア活動を行い、社会貢献を実践するとともに会員相互の親睦を図る
	すみれ(フォークダンス)	地域住民との交流をモットーに高齢者住宅や特養等で楽しく踊る手伝いをしている
	木工グループ	社会奉仕活動に賛同すると共に会員相互互助と自己啓発を目的とした木工作業活動
	有馬観光ガイドボランティア	有馬温泉総合案内所前で、土・日・祝に観光客のガイド
	うたごえサークル	歌を楽しく歌う事により健康の維持を図り、より充実した人生を送る事を目的とする
	東灘ボランティアガイドの会	まち歩きガイド活動を行い、会員の親睦と健康増進を図る事を目的とする
太極拳ゆったり体操	高齢者の増加に伴い、健康寿命延伸のため、介護予防のための健康体操を広めていきたい	

被災地支援活動

1. 東日本大震災支援プロジェクト

2011年3月11日14:46東北3県を巨大地震と大津波が襲った。阪神大震災を経験した神戸市民として何ができるか？何をすべきか？を考え、グループ“わ”では早速全会員へ義捐金を募り、さらにグループわ会員の支援の下に『東日本震災プロジェクト』を立ち上げた。以来、6次に至るまで被災地で支援、交流活動を続けた。

◎ 東北支援チーム派遣

・第1次	2011年 7月18日～22日	17名	宮城県南三陸町、大崎市、登米市	ガレキ除去、交流訪問、支援物資
・第2次	2011年10月15日～19日	15名	宮城県女川町、石巻市、東松島市、名取市	交流訪問
・第3次	2012年 7月 7日～13日	17名	女川町、石巻市、名取市、仙台市若林区	交流訪問
・第4次	2013年 7月 2日～ 8日	8名	女川町、名取市、仙台市若林区	交流訪問
・第5次	2015年 7月 2日～ 6日	10名	仙台市、女川町、名取市	交流訪問、慰霊塔参拝
・第6次	2015年 7月 2日～ 6日	9名	仙台市若林区、女川町、名取市	交流訪問、慰霊塔参拝

◎平成24年12月に、石巻市東浜小と女川町第4小の一行25名を神戸に招待、西区の竹の台小や北区の藍那小の児童と交流

◎平成25年3月に、グループわの東北支援活動に対し厚生労働大臣から感謝状を、平成27年3月には兵庫県知事から感謝状を授与された。

2. 熊本地震への支援活動

2016年4月14日、16日に震度7の激しい地震に連続で襲われた。阪神大震災の折、国内外から支援をいただいたことに感謝の気持ちを込めて2016年11月11日～13日益城町の4仮設団地にお好み演芸隊、たこ焼き隊の10名が交流訪問した。

3. 平成30年7月豪雨の支援活動

2018年7月5日～8日にかけて梅雨前線が西日本付近に停滞し、大雨が連日続き、倉敷市真備町では小田川などの堤防が決壊し、町の4分の1にあたる1200ヘクタールが浸水した。被災した方々が元気になっていただけるよう2019年2月23日と6月23日の2回、お好み演芸隊とたこ焼き隊16名が市社協とともに訪問した。

4. 北海道胆振東部地震災害

2018年9月6日に北海道胆振東部地域で発生した最大震度7の地震による被害に対し、98口21万7千円の支援金を集め、市社協を通じて見舞金として現地に送った。

ボランティア団体グループわ 活動の歩み(抜粋) 1993年～2019年

1993年(平成5年)9月 KSC開校

1995年(平成7年)

- 1.17 阪神・淡路大震災が発生、しあわせの村が災害救援活動の拠点(KSCは救援物資配送センター)となった。在校生の6割が登校して、救援物資の仕分け、村内仮設住宅へ支援などボランティアで活躍した。

1996年(平成8年)

- 9.17 ボランティア活動を実践する日としてJOY LUCK DAYを設ける。

1997年(平成9年) 会員数304名

- 7.22 「神戸市シルバーカレッジ社会還元センター 愛称:グループ“わ”」を設立。ボランティア活動を支援する事業を開始。

1998年(平成10年) 会員数467名

3. 環境部会の前身E部会を結成。
7. 有馬温泉観光ボランティアガイド開始。
8. 明石海峡大橋の完成に伴いJR舞子駅で観光案内と清掃活動開始。

1999年(平成11年) 会員数601名

- 5.17 グループ“わ” 第1回定期総会開催。
8. しあわせの村10周年記念事業に参画。

2000年(平成12年) 会員数749名

4. 外国人との春の交流運動会実施。
7. KSC卒業生・在校生親善交流会実施。

2001年(平成13年) 会員数906名

1. 神戸市復興記念イベント「花と光」に参画(1000人のゴスペル大合唱ほか)。
2. KSC学生募集願書受付支援開始。

2002年(平成14年) 会員数887名

- 2.15 (財)長寿社会開発センター委託による高齢者向けパソコン講習会開始(年6回)。
12. グループ“わ” 「5年のあゆみ」発刊。

2003年(平成15年) 会員数925名

4. グループ“わ” ホームページ開始
9. KSC開校10周年記念事業に参画、パネル展示、「親子であつまれ昔遊び塾」他。

2004年(平成16年) 会員数870名

- 4.27 特定非営利活動法人社会還元センターグループわとして認証される。
5.5 グループ“わ” 第6回定期総会及び新発足の特定非営利活動法人社会還元センターグループわ第1回定期総会開催。
10.16 環境学習活動で神戸市環境功労賞受賞。

2005年(平成17年) 会員数1,007名

3. 神戸市教育委員会から『トライやるウィーク』への協力支援で感謝状を受ける。
7. こども電話相談業務開始。
9. 市民福祉向上の貢献で神戸市長から市民福祉奨励賞を受賞。

2006年(平成18年) 会員数1,130名

- 9.15 高齢者社会参加活動の模範として内閣特命担当大臣より「参加章記念盾」を受ける。

2007年(平成19年) 会員数1,140名

4. 須磨一ノ谷プラザ管理運営受託。
9.1 グループわ 設立10周年記念事業式典開催。

2008年(平成20年) 会員数1,140名

8. 第1回学習支援の集い開催。
10. グループわ ロゴマーク制定。

2009年(平成21年) 会員数1,146名

4. 車いすテニス大会支援(ダンロップオープン)。
12. 賀川豊彦献身100年記念委員会から真愛ホームへの奉仕活動で、第1回賀川賞を受賞。

2010年(平成22年) 会員数1,166名

8. 夏休み水の科学博物館タイアップイベント開始。
10. 兵庫県助成事業「里山ふれあい森づくり(住民参加型)」環境部会が参加し事業開始。

2011年(平成23年) 会員数1,153名

- 4.12 「3.11東日本大震災」を受けて東北支援PJをスタートさせる。義援金募集開始、第1回分約47万円をこうべ市民福祉振興協会に寄託。
10.30 福祉医療機構助成事業で、第1回「地域交流と文化の祭典」実施。
11.20 第1回神戸マラソンに、一ノ谷プラザが協力。

2012年(平成24年) 会員数1,254名

1. パソコン講座開講。
12. 神戸市長から学童支援事業に対し「神戸未来を担う子ども育て賞」を受賞。

2013年(平成25年) 会員数1,322名

7. 夏休み工作塾(しあわせの村研修館)7クラブが協力
10.9 KSC開校20周年記念式典開催、KSC学長より感謝状を受けた。グループわ 記念シンポジウム「阪神から東北へ～KSCの震災ボランティア活動」報告会を開催。

2014年(平成26年) 会員数1,322名

- 3.30 第4回『地域交流と文化の祭典』参加10団体のパフォーマンスと体験教室を開催。

2015年(平成27年) 会員数1,309名

- 1.16 震災シンポジウムを須田女川町長講演や阪神大震災講演など多数参加で開催。
4. 夢基金PJ花実の森カブト虫生育観察スタート。

2016年(平成28年) 会員数1,442名

- 4.1 神戸市水の科学博物館の指定共同事業体として業務開始。
11.11 4月の熊本地震の被災地熊本県益城町の仮設団地4か所に10名を派遣。たこ焼きパーティーとお好み演芸を実施。

2017年(平成29年) 会員数1,444名

3. 丹波市山南町薬草薬樹公園で開催の薬草PJ事業に22名参加。
5.10～7.23 グループわ 設立20周年記念事業開催。
7.22 神戸市長、KSC学長らを招き記念式典開催。

2018年(平成30年) 会員数1,478名(11.30現在)

- 1～8. 兵庫医療大学との当帰葉茶の効能研究・日本酒の味わい調査研究に参画。
7～11.西日本豪雨サポート募金募集。
11.12 フレイルチェック会に市民サポーターとして参加。

2019年(令和元年) 会員数1,452名(10.31現在)

- 2.23、6.23 豪雨で被害を受けた倉敷市真備町にお好み演芸隊とたこ焼き隊が訪問
5～11.フレイルチェック会支援を開始(奇数月に実施)